

WEEKLY NEWS 2013-2014年度 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ

週報 41号

通算 2093回



例会日：水曜日
 第1・第2:18:30～(夜) 第3・第4・第5:12:30～(昼)
 例会場：ルメール華月殿 和歌山市屋形町 2-10
 事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23
 サイバーリンクス N-4ビル 2階
 TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
 E-mail: a-rotary@coral.cypress.ne.jp
 会長：郷間博敏 幹事：奥村智子
 会報委員長：谷口 拓・副委員長：赤在依美



有田川町の木 《みかん》

本日の例会
 5月28日(水)
 12:30～華月殿

ロータリーソング：奉仕の理想
 行事：新入会員卓話①
 津田 泰孝会員・山本 真司会員

次回の例会
 6月4日(水)
 18:30～華月殿

行事：新入会員卓話②
 鯨坂 恒夫会員
 塩崎 和仁会員
 山田 敬三会員

先週例会報告

ビジター：和歌山RC 櫻畑直尚様

会場監督 赤井 誠

会長挨拶

郷間 博敏 会長

私事ですが、先日嵐山で同窓会があり、トロッコ電車に乗り、保津川下りをしてきました。保津川には一昨年の洪水の為、すごい高さまで流れの跡が残り、崖の土が流され、木も沢山流されていました。渡月橋の袂に泊まり、翌日は嵯峨野散策、大覚寺では当日ファッションカンタータ（モデルの杏さんやすみれさんが京きもので出演される）が夕刻から始まるので、リハーサルが行われていました。（余談）



久保ガバナーより地区分担金と地区大会登録料を現時点では不公平の為、全額返金となりました。我クラブは3名の地区大会登録料が返金されました。

先日（18日）「地区を良くする会」が開かれまして、坂口会長エレクト・山本会員・私3名で出席いたしました。

幹事報告

奥村 智子 幹事

- ・次年度ロータリー手帳を10冊購入しています。先着順ですので、事務局までお申し出ください。
- ・和歌山市内9RC 新・現会長・幹事引き継ぎ会が6月3日(火)18:30～、レストラン「サンクシェール」で開催されます。出席者は郷間会長・私・坂口会長エレクト、谷口次期幹事です。
- ・本日、定例理事会を開催いたします。会場は4Fとなります。役員・理事の皆様、よろしくお願い致します。



《ロータリーの10徳》

② 常識が広くなる

ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	紀南災害義援BOX
累計 2,200,107	147,000	150,000	34,000	0

出席報告	出席者	出席率
会員総数	52名 5/21	34名 65.38%
出席免除会員	3名 5/7	44名 86.27%



郷間君・IDM 出席の皆様、御苦労様です。
 奥村君・市川様、お世話をかけます。
 市川君・100 を切ったぜ 96！！ゴルフじゃないよ
 血糖値。
 I DM D班・I DM会費の残金です。
 ご本人お誕生日お祝い・稲葉君。
 ご結婚記念日お祝い・山口君、谷口君、西口君、津田君。

IDM 発表④ ロータリー情報・規定委員会

テーマ「ホームクラブ出席率向上について」「皆出席するための妙案について」

A班 リーダー 竹中昭美 サブリーダー 赤在依美（発表者）



IDM A 班の今回の出席者は、楠本会員、中岡会員、中曾会員、前田会員、山口会員、山本真司会員、竹中会員、メイクアップで有本会員、奥村会員と私 赤在の 10 名で東急イン「安愚楽」に於きまして今回のテーマ・ホームクラブ出席率の向上について。及び・皆出席するための妙案について話しました。お酒が進む前に話そうという事で、皆様活発に意見を出していただきました。

サイン、メイクアップも大切ですが、ホームクラブへの出席するのがやはり良い。出席の際は、出来るだけ皆様との会話を楽しみ、また新入会員の皆様へは

声かけをして、会の中へ入りやすい雰囲気作りを心がけたいという意見が出ました。また、夜例会の時間を夏はサマータイムの導入を視野に入れても良いのではとか、夜はお酒を飲みたい方もいらっしやいますから各テーブルにコイン BOX を置き注文者が随時支払うシステムにすればどうか。

次に、プログラムの充実化。今年度バラエティにあふれた卓話で楽しかったですが、メイクアップで他のクラブでの体験談で季節の行事を取り入れた例会がありってそういうのも良かったとのことでした。また卓話の簡単な内容等を予備知識として(箇条書き等で)事前に知らせて頂ければ当日の内容がより一層理解出来、楽しいのではないだろうかという意見が出ました。

何よりも例会を楽しむことが大切で役に当たれば前向きに務め、周りの会員は出来る限り協力しましょう。というまとめになりました。

B班 リーダー 山田さち子 サブリーダー 片畑宏造



5月12日(月)18:30～ 辻本会員、寺下会員、赤井会員、楠見会員、山田と5名でグリル中村で行いました。(特上のお肉でのスキヤキ、中々一人では炊きませんので久しぶりの皆様とのスキヤキ とってもおいしかったです。係の方が炊いて器にとって下さり、お肉の取り合いは出来ませんでした。これは冗談です。) 本題のテーマに入ります。

・ホームクラブ出席率の向上について。・皆出席する為の妙案。
 来れない人と意図的に来れない人に分かれていると思われれます。

紹介した方が声を掛け、もう少し面倒を見てあげて例会にお誘いする。

例会が楽しくなる様、マージャン同好会・ゴルフ同好会にお誘いする。

年会費を払って来れない人は違った意味で会としては優良会員ではないか。(辻本先生も僕もそれに貢献した一人であると…)

この辺から少し雲行きが変わってきて、欠席の理由が有るのだから出席、出席とあまり言わない。以上でした。

■ C班 リーダー 南 美和子 サブリーダー 内藤一成



日時・場所：2014年5月13日（火） 於 江戸三座

出席者：津川・平・西口・南

まず、出席について会員の疑問が出されました。忙しくて出席できないことが多く、その場合、とても気を使うことが多いし、又、欠席が長くなると次の出席は何となく気を使う。例会に出席できないのでは意味がないので退会をすることも・・・とのご意見には、他会員から、本当はクラブ出席が一番良いのだけれど、できない場合は仕方がないと考え、出席できる時にすれば・・・席をおいていれば会員とのつながりもあり又色々な行事にも参加できる、まず今は気楽にとの回答でした。

皆出席については楽しいクラブ作りをすること等々、今までも検討されたことと思います。学校や会社、色々な会合への出席は本人自身の自覚のもとに成り立っている。そういう意味ではロータリークラブも同じで、要は会員自身の自覚、意識に外ならないのではないかという結論にて終わりました。何だか分かったような、分からないようなご報告になりましたが、これはロータリークラブに於いての永遠のテーマではないでしょうか。

■ D班 リーダー 松浦 薫 サブリーダー 市川正夫（発表者）



平成26年5月16日（金）（於） ととや 18：30～

出席者：青木、鯨坂、市川、奥村、釜中、谷口、中板、松浦会員

（ビジター）土屋会員、以上9名

テーマ：ホームクラブ出席率向上について。皆出席するための妙案について。

- 1) IDMへの出席者は、クラブへの出席率も良いのに、出席率の良い会員に対して、このテーマを与えるのがそぐわないのでは？
- 2) 仕事など色々忙しいからと言い訳されても、例会日は事前に決まっていることだし、出席する気持ちがあれば時間を作れるだろうし、メイクアップ制度も活用すれば、そこそこの出席義務は果たせるのではないのでしょうか。
- 3) 出席に対する意識について、ロータリアンの義務であることをご存じないのでしょうか。
- 4) どんな事情があろうとも、月に1回は必ずホームクラブに出席するようにすると良いのでは。
- 5) ホームクラブに欠席しがちの会員には、紹介者や親しい会員などが例会と一緒に連れてくるとか、敷居が高くなならないよう誘導してあげれば良いと思います。
- 6) 例会出席に対する価値観が、自分の趣味や遊びと同じくらいになれば変わるのでしょうか。
- 7) 楽しい例会プログラムより、楽しい会話が弾めば出席しやすくなると思う。
- 8) 御無沙汰の会員が出席のとき、皆で温かく迎えてあげて、次からも出席しやすい雰囲気を作るよう会員皆が努めましょう。
- 9) 皆出席を続けていると、何としても欠席だけはしたくない、空白を作りたくないという気持ちに変わってきます。（継続することの重みを感じられるようになります。）

テーマに対する話はそこそこで、楽しい会話が弾み、IDMの意義は充分であった。

テーブルを囲み、おいしい食事と好きな飲み物を頂きながら、各自の色々なプライベートの話ができるIDMは、会員の思わぬ一面を発見できたり、親睦を深める最高の機会ではないでしょうか。

E班 リーダー 和田 薫 サブリーダー 宇治田堅三 (発表者)



日時：5月13日(火) 18:30～

場所：田舎茶屋 や万志多

出席者：郷間会長・溝落会員・吉田会員・塩崎会員・和田会員・宇治田会員の6名。少々酩酊気味でありましたが、大いに盛り上がりました。出席率の向上というテーマですが、夜例会・昼例会のどちらかが都合の良い人が居るのも出席率を悪くする原因の一つかも。若い会員さんは仕事が忙しく、夜例会の開始を30分遅らせてほしいという意見もありました。また、よく欠席する会員さんには演壇でスピーチしなければならない様な役についてもらいたいやおうなしに出席されるのと違いますか。それから全ての会員に愛を持って接するというキリスト教の集会みたいな意見もありました。なんにしても、誰でも今日の例会に行きたい。行きたくない。という葛藤があると思いますが、これも人間の心のバイオリズムとしたら、克服するのは難しい。結局、各会員のロータリーの基本的精神である出席することの大切さを真摯に理解することである。

F班 リーダー 中谷敬子 サブリーダー 籠田 弘



日時・場所：5月14日(水) 18:00～、華月殿1Fラウンジ

出席者：山本(唯)・太田・神谷・津田・籠田・奥村・角谷・坂口・中谷

「まずは休まないことです」との角谷会員の断言に大笑となりました。健康に留意すること、健康的な生活を保つことが大切です。

休んでいる方への心くばりや声かけもしてゆきましょう。

出席率 92%～96%であった頃は それはそれで賑やかであったが、あまり出席率にこだわらず楽しい会にしてゆきましょう。

I DMの講評 ロータリー情報・規定委員会 副委員長 籠田 弘



委員長の代行をさせていただきます。

各班の皆様方の熱心なご討議 有難うございました。ホームクラブへの出席がロータリークラブ活動の原点だけに出席率の向上に対する参考意見を沢山出して頂きました。多忙な中での例会出席をするだけに他業種の人達との楽しい会話が日頃のストレスを少しでも和らげるような雰囲気を作り出す為の色々なプランが発表されました。これらの提案を担当委員会と検討し実現出来るものは積極的に推進して行きたいと思えます。

ロータリーの新しいロゴ

Rotary



8月26日、国際ロータリー(RI)のウェブサイトが新しくなりました。ロータリアンでない人たちにもロータリーのことを知っていただくことを意

識して作られています。また、「My Rotary」から入ると、ロータリアン向けのロータリー情報が得られ、ロータリアン同士が情報を交換できたり、ロータリーについて学んだりするようになっています。ロータリーは100年以上にわたって、さまざまな活動をしてきました。しかし、一般の人たちは、ロータリーの名前を知らなかったり、どのような活動をしているかわからなかったり、

という場合が多いようです。そこで、国際ロータリーは、2011年から、イメージ向上を目指した取り組みを開始しました。そして、今年の8月、新しい公式ロゴが発表されました。発表といっても、国際大会などで、大々的に発表されたわけではないので、変わったということを知らない方も多いと思います。また、公式ロゴが変わったといっても、私たちが長年親しんだ歯車のロゴが変わったわけではありません。使い方が変わったのです。さらに、ロータリーの冊子を作成する場合の色の使い方やデザイン、使う文字の種類まで詳細に指定するガイドラインもできました。このガイドラインには、ロータリーについて説明する場合の言葉についても書かれています。「My Rotary」からダウンロードできます。(ロータリーの友 2013年10月号より抜粋)